

ひなんくんれん  
避難訓練 (火災)

<R5.10.12(木)>



印刷室から火災が発生したと想定して訓練を行いました。

火災発生 of 放送を聞いた後、校庭に避難を開始しました。



子供たちは、校庭に避難し、静かに整列しました。

先生たちが確認などをする間も、子供たちは静かに待っていました。





子供たちの避難の様子を見て、消防署の方から、素早く避難できたとお話しいただきました。また、次のような、火災や地震の際に気を付けることも話していただきました。

- 「おはしもち」を守る
  - ※ お：おさない は：走らない し：しゃべらない も：もどらない  
ち：近づかない（地震の際、海に近づかない）
- 火災の時は、窓を閉める。地震の時は窓を開ける（可能な限りで）
- 火を見つけたら、人を呼ぶ。
- 消火器を使うときは、逃げ道も確保する。外で使うときは風上から吹き付けるようにする。
- 実際に避難するときは、先生の指示をしっかりと聞いてほしい。



消火器の使い方の説明を聞いた後、6年生の代表の子供が訓練用の消火器で実演をしました。とても上手でした。

- ※ 消火器の使い方「ピノキオ」
  - 1 ピ：ピンをぬく
  - 2 ノ：ノズルをのばす
  - 3 キ：（火元から）距離をとる
  - 4 オ：（レバーを）おす







2人とも上手に消火器を使いました。  
代表の6年生の2人に大きな拍手が送られました。先生も実演しました。



最後に校長先生からのお話がありました。  
また、消防の方々がお話しされたことを守るようにとお話ししました。

- これから、空気が乾燥する季節になり、火事が起きやすくなるので、気を付けてほしい。
- 火遊びは絶対にしないでほしい。
- これからも、避難訓練は、命を守るための訓練なので、真剣に取り組んでほしい。





- 避難訓練が終わった後，1年生に，消防車の説明をしていただきました。1年生もとてもうれしそうに話を聞いていました。